



令和3年度うるま市育英会貸費生（学資金）募集要項

うるま市育英会は、優秀な学生で経済的理由によって修学困難な者に対し学資金を貸費し、有為な人材を育成することを目的に貸費生を次のとおり募集します。

1. 受付期間・場所

令和3年4月1日（木）～4月30日（金）

午前8時30分～午後5時15分 土日祝祭日を除く

うるま市育英会（うるま市教育委員会 教育総務課内）

うるま市みどり町一丁目1番1号 西棟3階

※書類に不備がある場合または期限を過ぎた場合は受付できません。

2. 応募資格

- ① 本人又は保護者が本市に住所を1年以上有する者
- ② 学校教育法（昭和22年法律第26号）に定める大学（大学院及び短期大学含む。）、高等専門学校、専修学校（高等課程・専門課程のみとし、修業年限2年以上に限る。）及び高等学校（本市島嶼地域出身高校生に限る。※）並びに大学校及び海外大学（大学院及び短期大学を含む。）に在学する者
※本人又は保護者の現住所が島嶼地域にある方とする。
- ③ 学業・操行とも優秀で、かつ経済的理由により修学が困難と認められる者
※独立行政法人日本学生支援機構が実施する第二種学資金の対象となる者と同程度の経済的理由により、修学が困難な者を対象とする。
- ④ 貸費した奨学金の償還義務を確実に履行できる者
※貸費決定後、連帯保証人を立てていただくことになります。

3. 採用予定数・貸費額

採用予定数	種 別	貸費額(月・年額)
若干名	県外大学・大学院・短期大学・専修学校・大学校	5万円(年額60万円)
	県内大学・大学院・短期大学・専修学校・大学校	3万円(年額36万円)
	県外高等専門学校 本科(1年次～3年次)	3万円(年額36万円)
	(4年次、5年次)	5万円(年額60万円)
	専攻科(1年次、2年次)	5万円(年額60万円)
	県内高等専門学校 本科(1年次～3年次)	1万5千円(年額18万円)
	(4年次、5年次)	3万円(年額36万円)
専攻科(1年次、2年次)	3万円(年額36万円)	
高等学校（本市島嶼地域出身高校生に限る）	1万5千円(年額18万円)	
海外大学・大学院・短期大学等	4万円(年額48万円)	
※ただし、語学プログラム(ESLプログラム等)のみ	5万円(年額60万円)	
を受講する者など、非正規の学生は貸費対象外	6万円(年額72万円)	
	の中から貸費生が選択	

※選考により採用者を決定しますので、応募者全員に貸費できるとは限りません。

4. 決定通知の送付

貸費生の採用の可否については、当育英会運営委員会の審査を経て決定し、6月中旬頃に本人宛通知します。

5. 学資金の貸費及び償還

- ① 貸費採用決定後、振込処理に必要な書類の提出を確認後、年3回、4ヶ月分ずつ指定の口座へ振り込みます。(振込月：7月・9月・12月)
- ② 次年度以降も継続して貸費を受ける場合は、毎年4月に継続申請が必要となります。
- ③ 貸費期間は、原則、その者の在学する学校の最短修業の終期とします。
- ④ 学資金は無利息で貸費されます。
- ⑤ 償還は、卒業(退学含む)の翌月から6ヶ月後より開始となります。
- ⑥ 毎月の償還金額は、貸費金額が月額5万円以上の場合は月々2万円、貸費金額が月額5万円未満の場合は月々1万円となります。

※貸費生が償還を怠ったときは、連帯保証人の方が責任を負うことになります。

6. 出願書類

一度提出された書類については、お返しできませんのでご了承ください。

【必ず提出する書類】

1	貸費申請書	第1号様式
2	推薦書	第2号様式 ※新1年次は出身校・2年次以上は在学発行で未開封のもの
3	成績証明書	令和3年4月1日以降に発行されたもの ※新1年次は出身校・2年次以上は在学発行で未開封のもの
4	在学証明書	令和3年4月1日以降に発行されたもの(海外大学等は日本語訳を添付) ※海外大学等の新1年次は合格通知等入学が確認できる書類を先に提出
5	住民票謄本	令和3年4月1日以降に発行されたもので、申請書に記載した世帯全員の本籍地、続柄が記載されているもの(別住所の方がいる場合は、その方の住民票も添付)
6	所得課税証明書	令和2年度(令和元年分) ※申請書に記載した20歳以上の方全員分(別住所の方も含む)
7	94円切手	1枚(採否通知用)

【家族の状況により提出が必要な書類】

1	本人以外の就学者(学生)がいる場合	・在学証明書または学生証の写し ※小・中・高校生以外の方
2	障がいのある方がいる場合	・障がい者手帳の写し(等級が確認できるページ)
3	長期療養者の方がいる場合	・医療費控除の対象となる自己負担額がわかるもの (診断書、入院証明書、医療費の領収書など)
4	災害等で被害を受けた世帯	・り災証明の写し ・被災による長期にわたり要する支出または収入減を証明する書類 ・復旧費用の見積(領収)書等の写し

※住民票及び所得課税証明書の発行については、窓口申請に来る方の身分証明書や印鑑、また代理申請時には委任状も必要になる場合があります。詳しくは、各種証明書の発行窓口(市民課)へご確認ください。

【問合せ先】 ☎904-2292 うるま市みどり町一丁目1番1号 西棟3階

うるま市育英会(うるま市教育委員会教育総務課内) TEL: 098-923-7111/FAX: 098-923-7145

貸費申請書（新規・継続・入学準備金）

うるま市育英会会長 様

		受付年月日	令和 年 月 日		受理番号			
フリガナ			性別	生年月日				
氏名	氏	名	男・女	年 月 日 生 (満 歳)				
在学学校名 又は 進学予定校名	(学校名) ※ 入学準備金希望の方は進学予定校を記入							
	(学部)		(学科)		(年次) 第 年次			
	入学年:	年 月	卒業年:	年 月	昼間・夜間			
出身高校名		高等学校				学科		
本人居住地	〒 (-)			電話・携帯番号				
保護者	フリガナ氏名			印	電話・携帯番号			
	現住所 〒 (-)							
	本籍 〒 (-)							
各種通知の送付希望先		1. 本人居住地へ送付		2. 保護者現住所へ送付				
育英資金種類	貸費金			入学準備金				
	県内・県外・国外 ※国外の場合、月額4万・5万・6万より選択			30万円・40万円・50万円				
生計を共にする家族の状況	就学者を除く家族	続柄	フリガナ氏名	年齢	勤務先名		同居 / 別居	
		父					同居 / 別居	
		母					同居 / 別居	
							同居 / 別居	
							同居 / 別居	
	就学者	続柄	フリガナ氏名	年齢	学校名		学年	通学別
		本人						自宅・自宅外
								自宅・自宅外
								自宅・自宅外
								自宅・自宅外

※ 裏面も記入箇所があります。必ずご確認ください。

【奨学金申請理由】

選考時に重要な項目になります。具体的に記入して下さい。

1) 家庭の状況について（奨学金が必要な家計状況や経済的な事情、特別に考慮してほしい事情など）

2) 進学予定校への志望動機・学びたいこと、卒業後の進路(どんな仕事に就きたいか)等について。
(貸費継続申請の場合は、在学中で学んでいること、卒業後の進路について記入ください。)

※この項目は必ず申請者本人が記入して下さい。

推 薦 書

令和 年 月 日

うるま市育英会会長 様

所在地

学校名

学校長名

印

下記の者は、貴育英会に申請するに際し、学業成績、人物ともに適格と認め、推薦します。

記

ふりがな	生年月日
学生氏名	年 月 日
学業・人物 に関する 所見	1 人物について
	2 健康について
	3 学力及び資質について
	記載責任者

※採用選考時に重要な資料となりますので詳細にご記入ください。